○「校章・校歌」の作成について

1. 作成に関する基本的な考え方(第4回・5回開校準備委員会での決定事項)

- (1) 作成の対象
 - ・校章 小学校・中学校共有の校章を新しく作成する。
 - ・校歌 小学校の校歌を新しく作成する。※中学校は現行の校歌を継続使用する。

(2) 進め方

- ・小・中学校長が中心となって作成する。
- ・児童生徒、保護者、地域に対して実施したアンケート結果及び、開校準備委員会で の意見を尊重しながら、作成を進める。

2. アンケート結果について

平成24年3月に児童・生徒、地域、保護者に対してアンケートを実施し、204 名から回答を得た。集計結果は3、4ページの資料のとおり。

3. 作成者

(1) 校章 一木 信治氏

- ○プロフィール
 - · 筑紫女学園大学准教授 人間科学部 人間科学科 人間形成専攻
 - ・主な担当科目:美術 I.Ⅱ、図画工作 I.Ⅱ
 - · 前住吉小学校校長

(2) 校歌 【作詞】 窪 淳朗氏 住吉小学校校長

※アンケート結果や開校準備委員会の意見を踏まえ、歌詞原案を作成。

【作曲】 二宮 毅氏

- ○プロフィール
 - ·福岡教育大学教授 音楽教育講座(大学) 音楽教育専攻(大学院)
 - ・主な担当科目:作曲法 I. II、編曲法、作曲基礎技法 I. II ほか ※福岡県内の公立学校はもとより、全国的に校歌を手がけた実績あり。

4. 作成スケジュール

11月に予定している開校記念式典にて披露できるよう下記のスケジュールにて進める。

	会議等
6月	第6回開校準備委員会(12日) ・作成依頼者の決定 原案の作成
7月	第7回開校準備委員会(中旬) ・校章複数案提示、校歌の歌詞原案提示
8月	委員会の意見
9月	第8回開校準備委員会(下旬) ・校章及び校歌最終案提示
10月	新校歌の練習校旗の作成
11月	住吉小開校記念式典

◎校章アンケート集計

区分	児童 生徒	保護者	地域	合計	主な意見等
現在の校章を生かす案(組み合わせるなど)	73	14	5	92	 住吉小と美野島小の校章を合わせる(合体させる) 住吉小(中)の「住」の字と美野島小の桜を一緒に 美野島小の桜 桜+住+市章 住吉小、美野島小、住吉中の3つを合わせる など
新たなデザイン案	26	22	3	51	 えの木(葉など) ハート 川 葉(三つ葉のクローバー、若葉など) 花柄 銀杏の木 住吉神社 などを使ったデザイン
キーワード	16	17	1	34	 ・人のつながりを表す言葉 (仲間、協力、みんな仲良く、手と手を取り合って いる、共生、人の輪、和、絆) ・元気、明るい ・希望 ・抱擁 ・削健 ・友愛
意見など	8	8	Ο	16	・シンプルにわかりやすく・現代的なシャープなデザイン・今のデザインをあまり変えてほしくない など

※ゴシック体(太字)は特に意見が多かったもの

◎校歌アンケート集計

区分		児童 生徒	保護者	地域	合計	主な意見等
歌詞のキーワード	連携校を イメージした 言葉	60	40	1	101	 ・人のつながりを表す言葉 (友達、仲間、友情、仲良く、絆) ・お互いに協力することを表す言葉 (思いやり、助け合い、協力、力あわせて、 支え合う) ・未来をイメージした言葉 (希望、夢、新しい、生まれ変わる、未来) ・心 ・大切
	地名などにちなむ言葉	6	13	Ο	19	 桜 住吉神社 博多 ・百年橋 ・玄海 ・筑紫野 ・背振
	その他	14	2	5	21	 歴史 伝統 その他新しいフレーズ (今日のこの空、明日は海へ、花を映す岸辺の波、 春のまぶしさ) その他の単語 (水鳥、土、なずみ) など
両小学校の校歌から		152	96	7	255	 ・住吉・住吉校 (住吉小) ・美野島 (美野島小) ・那珂川 (住吉小・美野島小) ・えの木 (美野島小) ・輝く歴史つぐわれら (住吉小) ・名も玄海の雄々しさと (住吉小) ・夢ごと浮かぶ美野島 (美野島小) ・ああ我が美野島 (美野島小)
意見など		2	9	6	17	・全く新しい校歌 ・専門家に ・住吉と美野島の特徴を、地域に共通する言葉を ・簑島、養島の文言を など

※ゴシック体(太字)は特に意見が多かったもの